## **D** basic 2020

犬にまつわるサービス 自己評価シート/改善点のまとめ

学籍:NE19-1046B 氏名:井上翔大

## 1.相互評価によって気がついたこと(400字程度)

サービスの明確さについては理解されていることがわかったので、サービスの方向性はこのままで良いことに気づいた。統一感については可もなく不可もなくという感じであったが、もっと統一感を持たせる余地があることに気づいた。他の人のサイトを見てみたことで、こんなアイデアをあるのかと思ったり、これはわかりやすいなと参考になることがたくさんあった。また、サービスも具体的に作り込まれていて、自分はそこまで深く説明文をいれていなかったためそこが対照的であった。相互評価を行うことによって、今までにない視点から評価をもらったり、アイデアを得たりすることができるため、より良いサービスを生み出すための有効な手段であることに気づいた。また、他者の作品の悪いところを見つけるのではなく、良いところを引き出し合うことの重要性にも気づかされた。他者に良い部分を評価してもらうことによって自ら作り出したものに対する手応えを感じることができるのはとても大切であると感じた。

2.HTML,CSS,Bootstrapを含む実装技術についての視点から(400字程度)

実装技術の視点からみると、ユーザーにとっていかにわかりやすいサイトにするかを問われている気がした。私のサイトでは予約を行う際の順序に矛盾点がみられることが相互評価でわかった。一連の流れを矛盾なくスムーズに行い、かつユーザーの気持ちから臨機応変に対応できる操作性を備えているサイトこそが最高のサービスであると考える。なぜなら、どんなに素晴らしいサービス内容を揃えていたとしても、サイトの訪問者がサイトの不便さで他のサービスへ流れていってしまうようでは本末転倒である。そこでユーザーの気持ちに寄り添い、より良い操作性を備えることがサイトの重要な指標であるからだ。また、改善点としてはBootstrapを用いたカードの部分で、「少し縦長になっているのが気になる」「ボタンの位置を揃えた方が良い」などの意見が寄せられたためそこを中心に改善していきたいと思う。点数評価も「UI、ナビゲーションの画面要素」が全体的に低かったためここを重点的に変えていく必要があることに気づいた。

3. コンテンツ(情報整理、使う言葉のチョイス、インタラクション、表現など)についての視点から(400字程度)

コンテンツについては全体的に良い評価を頂けたので、今まで使っていた言葉のチョイスや表現は正しかったことがわかり、自信につながった。情報量の少なさや説明不足な点は他の人のサイトを見て、自らも実感しつつ相互評価でもコメントがあったので、様々なバリエーションを考えながら情報を増やしていきたい。また相

互評価では「たくさんの選ぶ要素があってよかった」という回答も得られた。選ぶ要素がたくさんあることは、それだけ多くのユーザーの要求に答えることができるので様々な選択肢を考えることは重要であることに気づいた。一方であまりにたくさんの選択肢を与えてしまうと、ユーザーを手間取らせてしまう可能性もあるので程よく調整していきたいと思う。